

競技注意事項

1 競技規定

- (1) 本大会は「2023年日本陸上競技連盟競技規則及び駅伝競走基準」「全国高等学校駅伝競走規則」並びに「本大会要項」「監督会議申し合わせ事項」により実施する。
- (2) オーダーは、所定の用紙に記入し、大会前日の監督会議前（13時30分から14時00分）に提出する。
- (3) オーダー提出後、やむを得ず変更が生じた場合は、補員をその区間の代行として補充し、医師の診断書を添えて、当日スタート1時間前までに本部に申し出ること。
- (4) 引継ぎにはタスキを用いる。タスキは主催者が準備し、大会前日の監督会議で渡す。
(岐阜：赤色 三重：緑色 愛知：水色 静岡：黄色)
- (5) 競技中の伴走等、助力行為は、一切認めない。

※「競技者が転倒や意識混濁、疾病等により走行困難となって歩行、立ち止まり、横臥等の行動に移った場合、審判員や大会医療スタッフの声掛けや一時的に競技者の身体に触れることは、助力とは見なさない。」[日本陸連2023.11.10]

- (6) 走者は走路の左側を走行しセンターラインを越えたり、舗装路以外の場所を走ることを禁止する。事故があった場合は、走路の端で救護車を待つこと。
- (7) アスリートビブスは、主催者で用意するので、走者は胸背部に確実につけること。
- (8) 全走者を対象として、給水を行う。スタジアム北側のコース外側に設置する。
- (9) 競技者が競走を続行できない状態である判断された場合、次区間より繰り上げ出発を行う。事故発生区間以外の記録は認める。

※「競技者が走行不能（即ち歩いたり、立ち止まったり、倒れた状態）となった場合は、本人がなお競技続行の意思をもっていても、審判長または権限を委譲された審判員・中継所審判員により競技を中止させることができる。」[日本陸連2023.11.10]

2 開門時間

7時00分にスタジアム2F入口、補助競技場側入口を開門する。

3 チーム受付

スタジアム内のエントランスにて以下の時間に実施する。※ タスキを持参すること。

○男子 7時30分～9時30分 ○女子 7時30分～8時30分

4 競技者輸送バス・荷物運搬

- (1) 走者輸送バスは用意しないので、各中継所には時間に余裕を持って移動すること。
- (2) 更衣・待機場所として、下記の場所にバスを配置する。
P8 男子第4、女子第3中継所（ただし、11:15までは女子専用） ※2台
P9 男子第2中継所 ※1台

5 集合・点呼・出発予定時刻

- (1) 最終点呼は各中継所で下記の時間にて実施する。
- (2) ユニフォームを着用し、その後は中継所付近で待機していること。第1区の走者はタスキをかけて点呼を受けること。

<男子>	走者	出発点	集合・点呼	出発予定
	第1走者	スタジアム内100mスタート	11:10～11:15	11:30
	第2走者	E地点（第1中継所）	11:40～11:45	12:00
	第3走者	B地点（第2中継所）	11:50～11:55	12:09
	第4走者	H地点（第3中継所）	12:15～12:20	12:34
	第5走者	D地点（第4中継所）	12:40～12:45	12:59
	第6走者	A地点（第5中継所）	12:45～12:50	13:08
	第7走者	A地点（第6中継所）	13:05～13:10	13:23
<女子>	走者	出発点	集合・点呼	出発予定
	第1走者	スタジアム内3000m SCスタート22m後方	9:25～9:30	9:45
	第2走者	K地点（第1中継所）	9:45～9:50	10:05
	第3走者	J地点（第2中継所）	10:00～10:05	10:18
	第4走者	D地点（第3中継所）	10:10～10:15	10:28
	第5走者	A地点（第4中継所）	10:15～10:20	10:38

6 繰り上げ出発

競技運営に支障をきたす可能性がある場合、審判長の判断により、繰り上げ出発を行うことがある。タスキ（白色）は主催者で用意する。

7 表彰

- (1) 優勝校には、優勝旗を授与する。また、地区代表校には、地区代表旗を授与する。
- (2) 総合第1位から3位に、賞状・トロフィー・メダルを、4位から10位には、賞状を授与する。区間優勝者には、盾と賞状を授与する。

8 代表権

本年度は女子の全国大会が第35回記念大会として、県代表校を除いた最上位校1校が「地区代表」として全国高等学校駅伝競走大会の出場権を獲得する。

9 監督用バス

運動公園内道路がコースのため監督用バスを出すことはしない。
(コース上で応援はしない。)

10 救急処置

競技中における競技者の事故については、主催者が応急処置をするが、以後の責任は負わない。

11 横断幕・のぼり旗

- (1) 横断幕は、観客席1段目前、補助競技場外側のフェンスを利用すること。
- (2) のぼり旗は、スタジアム内各チーム5本以内の設置を認める。
スタジアム外は手持ちで応援すること。但し、走者や周囲の安全に十分配慮すること。

12 応援禁止場所

- (1) 駅伝コース内・中継所・競技者待機場所などコーンやロープで区切られた部分。
- (2) スタジアム内グラウンドレベル・第1～第4ゲート出入口。
- (3) 特にA地点からB地点にかけては、走路に出たの応援を厳禁とする。

13 ベンチ設営禁止場所

- (1) 駅伝コース内、応援禁止場所、第1～第4ゲート内。
- (2) スタジアム1F全て。室内練習走路は開放しない。

14 通行禁止場所

- (1) 走者の安全を確保するために通行禁止場所を設定する。走路を歩くことのないように注意すること。
- (2) 駅伝コース内の通行、横断はしないこと。ただし、指定場所のみ横断を認める。
- (3) D地点（女子第3、男子第4中継所）は、中継中は一切の通行を禁止する。
- (4) A地点からB地点にかけては、9時30分から競技終了まで通行を禁止する。
- (5) B地点からスタジアムに戻る際は、B地点付近の階段を利用し、D地点道路に出て、走路の反対側の道路を利用すること。
- (6) 大会実施中、エコパ内道路の車の移動はできない。

15 その他

- (1) 袋井ゲートから掛川ゲート間では車両の通行を禁止する。9時10分～14時10分まで
- (2) 出場校と応援者は、P4駐車場を利用すること。また、各校のマイクロバスや応援バスは必ずP4・P8駐車場を利用すること。なお、P8駐車場は、通行禁止規制が解除されるまで車両を移動することはできない。
- (3) P6は大会役員専用とする。
- (4) 救急病院

○中東遠総合医療センター 掛川市菖蒲ヶ池1番地の1 TEL 0537-21-5555（代）

※駅伝競走 2023.9.15 追記 全国的な駅伝競走の競技会においても、審判員が同一チームだと判断できるかどうかのポイントになります。駅伝競走に関しては上半身のウェアのデザイン・配色が同一チームと判断できれば、下半身のウェアの形状・デザイン・配色を統一する必要はございません。 日本陸連HPより